

第8回 北信越障害者歯科臨床研究会のご案内

テーマ「これからの行動調整法を考える」

1. 趣 旨

障害者歯科治療では行動変容法、静脈内鎮静法、全身麻酔などさまざまな行動調整法が必要であり、患者の人権、家族の希望、そして治療者側の選択基準や活用方法なども考慮する必要があります。また、それぞれの方法における利点や問題点も考慮しなければなりません。さらに安全かつ快適な障害者歯科治療を行っていくために行動調整法をどのように選択し活用していくべきか、に関するガイドライン作成も将来的には必要であることから、今回の討議を通じて参加者で考えていきたいと思えます。

2. 日 程 2017年6月25日(日)

時 間 12:00～12:55 幹事会 (昼食を用意させていただきます)
13:00～17:30(予定) 研究会

3. 場 所 新潟大学歯学部講堂 〒951-8514 新潟県新潟市中央区学校町通 2-5274

4. 大 会 長 瀬尾 憲司 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野 教授) 準備委員長 田中 裕 (新潟大学医歯学総合病院 歯科麻酔科)

事 務 局 第8回 北信越障害者歯科臨床研究会事務局
新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野内
〒951-8514 新潟県新潟市中央区学校町通 2-5274

5. 参 加 費 歯科医師 : 2,000 円 歯科衛生士・その他 : 1,000 円

6. 認定医・認定歯科衛生士・日歯生涯研修制度

日本障害者歯科学会認定医制度更新単位 5単位
日本歯科衛生士会認定歯科衛生士更新単位(障害者歯科) 3単位
日本歯科医師会生涯研修事業 3単位 が認められます。

7. 大会内容 (予定)

(1) 特別講演

演者:神奈川歯科大学 特任教授(障害者歯科学) 宮城 敦先生
演題:「自閉症患者さんにどう対応していますか？」

(2) シンポジウム 「これからの行動調整法を考える」

演者: 日本障害者歯科学会 副理事長
松本歯科大学 障害者歯科学講座 教授
新潟大学大学院医歯学総合研究科小児歯科学分野
新潟労災病院 歯科口腔外科

緒方 克也 先生
小笠原 正 先生
岩瀬 陽子 先生
松井 宏 先生

(3) 一般口演 1演題 10分 (口演6分、質疑応答4分)

8. 問い合わせ先

第8回 北信越障害者歯科臨床研究会事務局

事務局担当 田中 裕 (E-mail: tyutaka@dent.niigata-u.ac.jp)

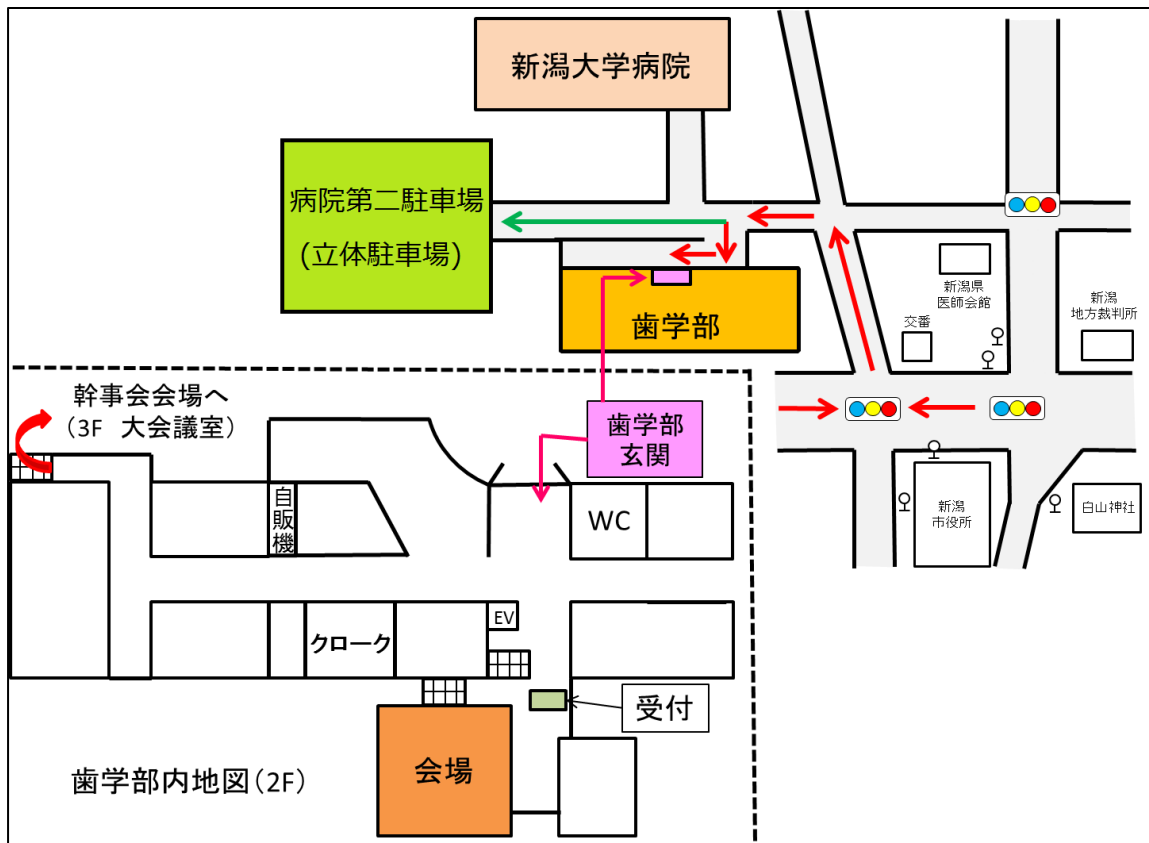
(TEL:025-227-2972 FAX:025-227-0812)

【会場への交通のご案内】

●交通機関

- ・新潟駅万代口から車で約10分
- ・新潟バイパス桜木インターチェンジから車で約10分
- ・新潟空港より車で約30分
- ・新潟駅万代口からバスに乗車、「新潟大学病院」バス停下車後、徒歩1分(約20分)
- ・新潟駅万代口からバスに乗車、「市役所前」バス停下車後、徒歩3分(約20分)





※ お車の方は新潟大学医歯学総合病院第二駐車場(立体駐車場)をご利用の上、駐車券を受付にお持ちください。